

ひとり1改革運動

「もう一度！ やめる・へらす・かえる」改革賞

1. 埋蔵文化財発掘調査報告書閲覧処理の効率化

(9) 受領図書発行所別一覧	
No.	発行所名
1	7/17文化財保護・研究推進協議会
2	厚別市教育委員会
3	札幌市教育委員会
4	滝川市教育委員会
5	伊達市教育委員会
6	北見市教育委員会
7	高田市教育委員会
8	釧路市教育委員会
9	札幌市教育委員会
10	旭川市教育委員会
11	五戸町教育委員会
12	十勝支庁教育委員会
13	中川町教育委員会
14	音更町教育委員会
15	静内町教育委員会
16	十勝支庁教育委員会
17	釧路市教育委員会
18	十勝支庁教育委員会
19	十勝支庁教育委員会

受領した調査報告書の一覧表

教育委員会事務局 文化課

全国から送付される埋蔵文化財発掘調査報告書を県民に公開していますが、資料の配架や検索用情報の入力等の作業に多くの時間を要していました。

そこで、ほとんど利用のない手書き書面による検索情報の廃止等、処理の効率化を図ることで処理時間を672時間(前年度の約半分)縮減することができました。

明治大学 公共政策大学院
北大路教授から一言

利用者に対する検索・閲覧サービスの水準がしっかり維持できるのであれば、正確性、迅速性、適時性という業務の品質は徹底的に追究してよいはず。特に入力項目を削減してしまうというような、一見「手抜き」と思われてしまいそうな改革は勇気が要りますが、大胆な改善によってめざましい業務負担の軽減に成功しています。

2. 外形標準課税の税務調査検証シートの作成・活用

外形標準課税 検証シート		1. 概要			
1. 概要	1月	2月	3月	4月	
法人事業税	1,281,000	1,281,000	1,281,000	1,281,000	
所得割	820,000	820,000	820,000	820,000	
均等割	461,000	461,000	461,000	461,000	
調整後合計	1,702,000	1,702,000	1,702,000	1,702,000	
減額	14,000	14,000	14,000	14,000	
繰上	320,000	320,000	320,000	320,000	
調整後合計	1,988,000	1,988,000	1,988,000	1,988,000	
前年度実績	44,000	44,000	44,000	44,000	
増減	19,800	19,800	19,800	19,800	
調整後合計	200,800	200,800	200,800	200,800	
前年度実績	18,000	18,000	18,000	18,000	
増減	182,800	182,800	182,800	182,800	
調整後合計	383,600	383,600	383,600	383,600	
前年度実績	8,000	8,000	8,000	8,000	
増減	375,600	375,600	375,600	375,600	
調整後合計	423,600	423,600	423,600	423,600	
前年度実績	0	0	0	0	
増減	423,600	423,600	423,600	423,600	
調整後合計	423,600	423,600	423,600	423,600	

外形標準課税 検証シート

静岡財務事務所 直税第1課

法人事業税の外形標準課税に関する税務調査では、人件費の会計処理や積算方法が法人によって異なるため検証に時間を要し、検証の方法も担当間で統一されていませんでした。

そこで、検証シートを作成・活用することで検証方法を標準化するとともに、資料の削減や時間の短縮等、調査の効率化を図ることができました。

明治大学 公共政策大学院
北大路教授から一言

標準化されたデータ収集分析用のシートを現場に持ち込むという方式によって、必要な情報だけを効率的に集め、現場ですぐに質問でき、迅速に調査結果を出せる。法人側の負担を軽減できる。経験の少ない職員でも質の高い調査ができる。法人側にとって納得、理解しやすい説明ができる。正確な調査ができ、税務行政の公平性が確保できる。などなど、複数の素晴らしい効果を同時に生み出した取組に拍手を送ります。

3. 畜産業における生産性の向上のため、様々な改革を実践



ショック電流式の可動式誘導柵

畜産技術研究所

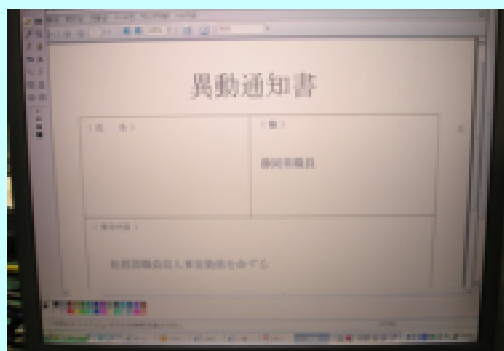
農業生産現場では、原材料価格の高騰に伴い、一層の低コスト・省力生産が求められています。

畜産技術研究所では、生産現場の目線に合わせて、安価かつ簡易に効果が得られるアイデアの実用化に努め、畜産業における生産性の向上に向けた取組を継続して実践しています。

静岡産業大学
大坪学長から一言

現場の視点からやり方を“かえる”ことによって、大きな成果を上げています。安価で簡単なやり方によって、具体的で測定可能な成果が生まれることを実証していますが、この“かえる”方式は改善手法の基本です。

4. 辞令書の廃止



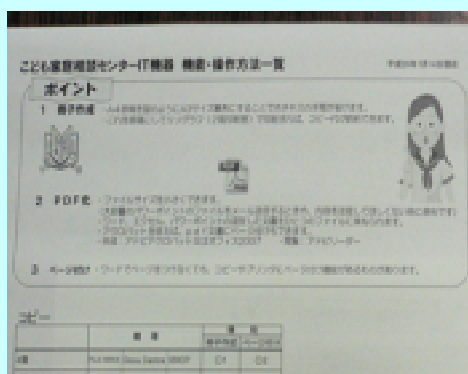
辞令書に替えてメール配信することにした異動通知書

総務部 人事室

4月異動・昇格時の辞令書の配布については、発令内容の確認や配布作業を年度末の繁忙期に短時間で行うなど、各所属の総務担当等に多大な負担となっていました。

そこで、辞令書の配布を採用・退職など法令に基づくものと希望者のみとし、他はすべてメールによる異動通知書の配信とすることで、担当職員の負担を大きく軽減し、効率化を図ることができました。

5. IT機器の機能・操作一覧表を作成し共有化



機能・操作方法一覧表

こども家庭相談センター 精神保健福祉部

こども家庭相談センターには4つの部がありますが、各部が所有するIT機器の情報が職員間で共有化されておらず、十分に活用されていない状況にありました。

そこで、各部のIT機器の機能・操作方法を記載した一覧表を作成して情報の共有化を図ることで、資料作りなど事務作業の時間短縮を実現することができました。

6. 富士山世界文化遺産登録推進 ブックカバーで効果的な広報



ブックカバーは海外でも好評

県民部 世界遺産推進室

富士山の世界文化遺産登録に向けた広報の一環として、文化的側面を効果的にアピールするため、葛飾北斎の「富嶽三十六景」を素材とした職員のデザインによるブックカバーを作成しました。

デザイン性の高さから注目を集め、海外でも大きな反響を得て、登録への幅広い機運の盛り上げを図ることができました。

7. BSE検査体制の見直し



BSE検査の様子

西部食肉衛生検査所 管理指導課

金曜日にBSE検査を行った食肉は、土・日曜日を経ることから検査合格印を押し出荷するまで3日間程度必要となり、食肉の鮮度が課題となっていました。

そこで、金曜日の解体処理の終了時間を設定するなど検査体制の見直しに取り組み、検査翌日には検査合格印を押し出すことができるよう改善し、検査時間の短縮と鮮度の高い食肉の出荷を実現しました。